

我孫子市公共下水道審議會會議概要

《平成20年7月30日開催》

我孫子市建設部下水道課

平成20年度我孫子市公共下水道審議会会議概要

会議の名称 平成20年度我孫子市公共下水道事業審議会
開催日時 平成20年7月30日(水) 午前10時00分から午前11時20分
開催場所 我孫子市議事堂 第2委員会室
出席委員 松貝委員、倉持委員、大野委員、田口委員、宮城島委員、五反田委員、
欠席委員 坂口委員、下形委員
事務局 湯下課長、小池主幹、小野里補佐、川村補佐、石川主査長、加藤主査長、
議 題 1 松戸都市計画、柏都市計画、流山都市計画、我孫子都市計画、鎌ヶ谷都市計画及び印西都市計画下水道の変更について

公開・非公開の別 公開

傍聴人数 2人

議 事

松貝会長： ただいまから我孫子市公共下水道事業審議会を開会します。

それでは、本日の議題について、事務局の説明をお願いします。

湯下課長： 松戸都市計画、柏都市計画、流山都市計画、我孫子都市計画、鎌ヶ谷都市計画及び印西都市計画下水道の変更について説明をいたします。

(説 明)

松貝会長： 以上で説明は、終わりました。ただ今の説明について、委員の皆さんから質問や意見などがあればお願いいたします。

松貝会長： 今回の流域下水道幹線変更理由について、土地の売買等の問題が生じたのでしょうか。

湯下課長： 10メートル程に、管を埋設しているので、直接売買等はない。

倉持委員： 下水道所長として計画に関しては、用地的問題ではない、汚水を効果的に終末処理場に導くためであり、変更することにより、局地的震災等被害や幹線の途中で被害があった場合には、片側の幹線で対応するためである。

五反田委員： 幹線ループ化については、費用効果がどのくらいかかるか、事業費がどのくらいかかるか、流達時間はどうか。

倉持委員： 管を埋設する場所が手賀川の下を通し、廃止路線より変更後のほうが400m長くなるため費用については、若干かかる、費用効果を検証については、10月もしくは11月に評価委員会にかける。

将来的には、費用効果は十分ある。

五反田委員： 管の変更、下水道機能としての変更案は良い。

田口委員： 南部第一幹線は、24万人を処理する管であり、安全な工法を検討していただきたい。

倉持委員： 都市計画は国交省の承認をうけるので。今年度中に承認をうけたい。

- 宮城島委員： お金との問題ありますので、資金を無駄にしないように。
- 湯下課長： 旧計画とループ化の相違について県に聞きます。
- 大野委員： 変更後のルートは必要と思います。
- 松貝会長： 災害時は必要だと思うが、コスト増になるので県税、市税を使うのはどう
でしょうか。
- 倉持委員： 設計には費用がかかりますが、国庫事業で行いたいが、事業認可されないと
できない、コスト増については、現段階では把握できません。
- 田口委員： 災害時には必要。
- 湯下課長： 市として基本的には計画変更について了承という事で、回答してよろしい
か、
- 五反田委員： ルート変更案について、3～5案の中から抽出したと思いますので、今の
案でいいと思います。
- 倉持委員： 周辺の道路用件を考慮して、この案を出している。
- 松貝会長： 変更の賛否を聞きたい。どのような案があったか、開示できないか、我孫
子市の負担はどうか。
- 宮城島委員： 市民に納得できる説明ができるか。
- 倉持委員： 責任は重大である。延長400m長くなる、事業費も3～4億円かかるが、
地域の住民に安全な生活を保障できる。
- 松貝会長： いろいろ意見がでましたが、変更案の考えに賛否はありますけれど、計画
について審議会として、了承したいと思います。
本日の我孫子市公共下水道事業審議会を閉会します。

以上